

医学系研究に関する情報の公開について

31-108

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	整形外科術後患者の復職実態調査及び予備的介入研究
所属科*	中央リハビリテーション部
研究責任者*	北口 拓也（主任理学療法士）
研究実施期間	開始 西暦 2020 年 4 月 1 日 ~ 終了 西暦 2022 年 3 月 31 日（予定）
対象疾患（予定症例数）	整形外科疾患術後症例 （170 症例）
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2020 年 4 月 1 日 ~ 至 西暦 2022 年 3 月 31 日
研究概要*	<p>労働者健康安全機構はその役割の一つとして「勤労者医療」を掲げており、脳血管障害者を対象とした職業復帰リハの大規模調査が行われている。一方でリハ対象者の約半数を占める整形外科術後患者についての復職調査は症例報告や一部の術式・疾患に限定した報告が散見されるのみである。</p> <p>本研究の目的は整形術後患者を対象に①復職の実態調査（カルテ及びアンケートによる調査：復職状況・復職時期・復職する上での問題点など）を行い、それらの結果をもとに②必要度の高い症例を対象に予備的介入研究（復職を目的とした運動療法・動作指導を実施しその効果判定）を行うことである。</p>
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	<p>研究実施に係るデータ等を取扱う際は、被験者の個人情報とは無関係の番号を付して、連結可能匿名化した上で管理し、被験者の秘密保護に十分配慮する（対応表及び記憶媒体は施設内の施錠された環境で厳重に保管する）。また、研究の結果を公表する際は、被験者を特定できる情報を含まないようにする。研究の目的以外に、研究で得られた被験者のデータ等を使用しない。なお、データの保存期間は研究終了後3年間とする。</p>
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院 中央リハビリテーション部 北口 拓也 〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 1179-3 電話：072-252-3561 Fax：072-255-3349

* 記入必須項目